

令和6年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：生涯スポーツが楽しめる環境整備		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	23,224	上期の実績値 8,987

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数 (人)		15,098	20,139	22,872	22,886	21,938	8,987
講座開催回数(回)		-	118	130	153	166	67	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

(単位:千円)

	区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024) 計画	令和6年度 (2024) 実績 (上期)	
		収入	使用料収入	5,705	5,541	5,832
	事業収入	1,875	1,728	1,785	956	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	3,400	3,440	4,085	2,042	
	①合計	10,980	10,709	11,702	5,410	
支出	維持管理	光熱水費	325	283	340	155
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,000	1,008	1,000	0
	運営	人件費	7,289	7,837	7,462	4,075
		事業等経費	2,948	2,900	2,900	1,212
		その他	0	0	0	0
指定管理納付金		0	0	0	0	
	②合計	11,562	12,028	11,702	5,442	
	純収支 (①-②)	△ 582	△ 1,319	0	△ 32	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	3,400	4,185	3,859	3,400	3,440	2,246
	(内、指定管理委託料)	3,400	3,400	3,400	3,400	3,440	2,042
	実質経費 (歳出-歳入)	3,400	4,185	3,859	3,400	3,440	2,246

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	場内及び周辺を定期的に清掃、頻繁に除草も行い、高木倒壊のリスクなどにも対策を取り、備品も台帳整備管理し、節電などにも対応しています	B	開場前から場内及び周辺を清掃し、常時清潔に保つことができるよう取り組まれている。貸出備品も清潔に保つよう管理している。場内の草刈や高木、低木の剪定を定期的実施し美観にも配慮できている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	入場者数に応じた人員配置を行い、研修を実施し、事故防止、熱中症対策を行い、業務チェック表にて見落としの無いよう努めています	B	必要な職員の人員配置、研修が計画通り行われている
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	協会全員にメールで連絡できる体制を整えています。	B	連絡体制が整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	夏期の大学クラブ合宿での利用者増、幼児向け新規イベントの開始などで新たな利用者増、アンケート調査等で来場者の苦情要望を取得、サービス向上に取り組んでいます	B	利用者からの声があった際に、改善方法をすぐに反映するよう努めている。利用者数増に向けて、オンライン等も活用できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画通り行事を実施するとともに、Webでのスクール募集開始、新規イベントスタートで経営改善を進めています。	B	施設にとって必要な行事を年間通して計画的に行っている
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類等は整理整頓し、秘密保持対象書類担当者のみが扱うとともにHP、FB、instagramでの告知、宣伝を進めています。	B	書類や個人情報は適切に保管されている。また、HPやFacebookを活用し、情報提供を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	年度計画に基づき、適正に実施、監査2名毎月チェックし市に報告しています。	B	2名体制でチェックを行いながら、適切に管理されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評 総合評価 B	昨年に続き夏場の酷暑の影響で利用者数が伸び悩んだが、新たな取り組みとして未就学児や小学校低学年向けの教室を開始するなど、利用者増へ向けて積極的に新しい取り組みを実施している。下期も、既存利用者へのサービス向上や新規利用者の獲得に向けて、引き続き積極的な運営に期待したい。
----------------------	---

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】令和6年9月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	今回のアンケート調査は早朝の雨で水切りに追われ、引き続き実施した日曜スクールを終えた後、アンケート調査開始した、十分な回答が得られませんでした。回答者からのコメントは子供に(優しく、丁寧に、コツまで丁寧に)おしえてもらった。ありがとうとの感謝の声がたくさん寄せられていました。一件のみ転んでおしりを打って痛くて起き上がれなかった時に、危ないので移動してくださいといわれた。対策が難しいと感じたとの声が上がっていました。	転んでずっと起きないときには係員が様子を見て大丈夫そうなら座ったままであぶないので起きて移動してくださいと注意します。利用者が多くて、係員がでんてこ舞いしているときには十分お客様の状況把握できてないことがあるかもと。関係するスタッフにこんなコメントがあったことを書面で目を通してもらい(読んだ人にはサイン求め)状況を把握して対応するように徹底しました。
回答者数	29	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置